

## 59名出席 合同新年会

1月20日（金）午後7時よりパレス平安において、父母教師会並びに明成会（父母教師会OB・OG会）合同による平成29年新年会が行われました。

朴澤理事長先生はじめ学校側から30名、父母教師会から19名、明成会から10名の参加者がありました。

高橋父母教師会会長並びに佐野明成会会長のご挨拶のあと、佐々木校長より挨拶がありました。校長先生の挨拶の中で、この度男子バスケットボール部がウィンターカップ3連覇（H25～27年）の偉業に対して「河北文化賞」を受賞したとの報告がありました。

本校にとって3度目の受賞となるそうです。（1度目：創立120周年時、2度目：リエゾンキッチンの功績、3度目：男子バスケットボール部）「この偉業は東北の私学では初めてのことであり、きわめて意義深いことである。」とのことでした。父母教師会・明成会から大きな拍手が起こりました。会場には褒状と記念の楯が飾られていました。

朴澤理事長先生のご祝辞では、最近の仙台大学における取り組みについて、特に東京オリンピックに向けて、大学が貢献できる道を模索中であること。また、北京での冬季オリンピックのスケルトン競技出場を目指して、明成高校・仙台大学での7年間一環教育による有望選手の育成プランのお話がありました。

小島元校長先生のご乾杯を受け、会食・懇談の入りました。ほどなくして、初代明成会会長の阿部幸夫様より本会の発会の経緯などのお話がありました。

宴も半ばとなり、学校側から出席した先生方からスピーチがありました。この度河北文化賞を受賞した男子バスケットボール部顧問の木伏先生から、授賞式の様子についてお話いただきました。続いて教務部長和山先生、進路指導部長伊藤先生、生徒指導部長長澤先生からそれぞれ各部の取り組みや成果についてのお話をいただきました。

その後、明成会の皆さんの歌でさらに会を盛り上げていただきました。トリは朴澤理事長先生の十八番である「昴」の熱唱。そして、全員で愛唱歌「北国の春」を歌いました。

最後に3年間懇親会皆勤の多賀城塩釜支部鈴木俊光支部長の万歳三唱で盛会のうちに新年会を終了いたしました。今回も和やかでとても楽しい会となりました。次回も多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。（副会長：今村）

